

2～3月開催予定の講座のお知らせ

♻️ 3R講座

3R 講座の申込みは講座開催月の2ヶ月前の最初の開館日から受付しているため、すでに定員に達している講座もありますが、キャンセルが出る場合がありますので、関心を持ったらお問合せください。

※開催日の1週間前までに申込者が2名以下の場合は中止になります。

※各講座、1度に申込みができるのは1人分のみです。

※受講できるのは申込者本人のみです。同伴者は参加できません。

※見学はお断りしています。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策にご協力ください。

講座名	日にちなど
さき織り体験教室 裂いた布や不用な毛糸を持参して布を織ります。	2月 4日(木) 18日(木) <u>19日(金)</u> 25日(木) 3月 4日(木) 11日(木) 18日(木) <u>25日(木)</u> 時間 10時30分～12時30分 下線の日付は、12時30分～14時30分 費用 1000円
お花の教室 指定の花器に季節の花を生けます。	2月 12日(金) 26日(金) 花器 Re 食器大ボール黒 3月 12日(金) 26日(金) 花器 1ℓの紙パック 時間 12時30分～14時30分 費用 1200円 ※2月の花器は回収した食器を20%程度含んだ食器のひとつ「大ボール黒」を使用します。センターで行っている食器リサイクル事業の一環でもあります。レンタル(100円)または購入(1500円)できます。
Tシャツぞうり教室 不用なTシャツ2～3枚を持参して作ります。	2月 16日(火) 3月 24日(水) 時間 12時30分～14時30分 費用 700円 ※不用なTシャツがない場合はセンターで用意する材料(300円)を利用してください。Tシャツを購入して参加することはお断りしています。
親子陶芸体験教室 回収した食器含有のRe陶土を使用します。	2月 21日(日) さかなまたは動物のお皿を親子1枚ずつ作ります 時間 13時～14時 費用 親子2人1組 1500円 一人増える毎に+800円 ※当日持ち帰ることはできません。焼成して約1ヶ月後にお渡しします。 ※保護者の代わりにきょうだいが作ることもできますが、必ず保護者同伴で参加してください。

♻️ こうさくの時間

「こうさくの時間」は事前申込みなしで参加できる講座です。

「陶芸」は昨年度までと同様の内容(1人150gのリサイクル陶土で自由に一作品を作る)ですが、「工作」は、会場に準備してあるさまざまな材料を自由に使って、年齢

を問わず楽しめる時間です。作ることができるのは原則として1人1作品ですが、見本やキットの用意もあります。

密を避けるため、体験する人以外の方(子どもに同伴している保護者は除く)の入室はご遠慮ください。

また、座席の数を減らして実施しています。受付時間内にお待ちいただく人数が10人を超えた場合は参加をお断りする場合がありますのであらかじめご了承ください。

“陶芸” →2月23日(火) 3月14日(日)

“工作” →2月20日(土) 3月21日(日)

- 受付時間 いずれも10時30分~12時30分 <作品づくりは13時まで>
受付時間内に直接会場(エコにこセンター2階)へ
- 費用 “陶芸” 200円 “工作” 100円

★ “陶芸” の1作品とは、「単独で1つ」です。フタつき、台つき、セットなど複数で一つになる作品は対象にはなりません。

★ “工作” は、参加者用に有料キットの準備もあります。会場以外自宅でも楽しむことができます。ただし、キットを購入することができるのは参加者のみです。



4月開催予定の3R講座のお知らせ

3R講座

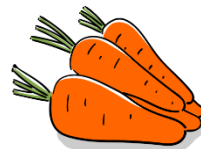
2月2日(火)から申込み開始です。開館時間内に電話または直接来館してお申し込みください。

講座名	日にちなど
さき織り体験教室	4月1日(木) 8日(木) <u>15日(木)</u> <u>22日(木)</u> 時間 10時30分~12時30分 下線の日付は、12時30分~14時30分 費用 1000円
お花の教室	4月9日(金) 23日(金) 花器 カップ&ソーサー 時間 12時30分~14時30分 費用 1200円
Tシャツぞうり教室	4月14日(水) 時間 12時30分~14時30分 費用 700円

◎5月以降のスケジュールは3月号に掲載します。

清掃工場だより

今年の年末年始は、少しゆっくりできたので、食品ロスについて調べてみました。
食品ロスとは、本来食べることができたはずの食品が廃棄されることをいいます。



日本では平成 29 年度に、約 612 万トンの食品ロス（事業者から約 328 万トン、家庭から約 284 万トン）が発生したと推計されていて、一人当たりに置き換えると、ごはん茶碗 一杯分ぐらいの食べものが毎日捨てられていることとなります。

家庭からの食品ロスの主な要因は、料理を作りすぎたりして残る「食べ残し」、野菜の皮や茎など食べられるところまで切って捨ててしまう「過剰除去」、賞味期限切れ等により未開封のまま食べずに捨ててしまう「直接廃棄」です。

今年は自分でもなにか取り組んでみよう！と、「過剰除去」に注目して、野菜（根菜）をなるべく使いきることに挑戦し始めました。最初、人参で試してみましたが、家族が「皮」の存在に気付くことなく、食べることができたのがとても嬉しかったです。

ちなみに、人参は、体の免疫力を高めるカロテンが、中心部分よりも皮に多く、大根は皮の方に食物繊維が多く含まれているそうです。また、さつまいもの赤紫色の皮の部分には「アントシアニン」と呼ばれるポリフェノールが含まれていて、高い抗酸化作用があるそうです。

自己流の調理方法によって、その栄養を逃してしまうという心配は大いにありますが、なるべく食材を使い切るところをこころがけて、無理なく、そして少しずつできることを増やしていけたらいいなと思います。

***** 多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

「くるくるカレンダー」コーナーについて

今年も個人、団体、事業所から不要なカレンダー、手帳がセンターに届き、必要とする方に無料で配布することができました。利用者にかわってご寄付いただいたみなさまに感謝申し上げます。

配布物がなくなりしだい今年の「くるくるカレンダー」は終了となります。



お知らせを で配信 **エコにこメール部** にぜひ登録してください!!

エコにこセンターから、月に 2~3 回程度メールが届きます。ご希望の方は必要事項をメールで送って登録してください。申込先メールアドレス recycle@tama-seisokojo.or.jp

- ・件名→メール登録 ※必ず件名をつけてください。
- ・本文→名前(ニックネーム可)、住んでいる自治体名(八王子市在住など)

送信メールとは別のアドレスで受信したい場合は受信希望のアドレス

メール受信後に登録確認メールを送信しています。1 週間程度過ぎてても返信が届かない場合はご連絡下さい。

編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10 時~17 時 月曜休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。

センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田 2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <https://www.tama-seisokojo.or.jp>

ツイッター「タマちゃん@エコにこセンター」 <https://twitter.com/econico1>

★このニュースは再生紙を使用しています★

